

<報道発表資料>
(経済同時)

令和7年6月23日

京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室

京都市未来クリエイター共創セミナー「Creators Gate」の開催

～アニメーション・映像・ゲームにおけるクリエイター育成事業を今年も開催～

京都市では、マンガ、アニメ、ゲームなどのコンテンツ産業の振興に取り組んでおり、「京都国際マンガ・アニメフェア」を通じた業界とファンの交流を深める場の提供に加え、クリエイターの育成やクリエイターを目指す方のキャリア形成に資する取組を行っています。

その一環として「Creators Gate」と題して、業界関係者、専門家、教育機関等と連携し、学生、若手クリエイターを対象としたアニメ、映像制作におけるデジタルツールのスキルアップやコミュニティづくりを行っています。さらに、作品の発表や京都企業とのマッチングの機会を創出することで、多くのクリエイターが活躍する未来の京都のまちづくりに繋げています。

この度、クリエイター志望の方々が将来京都市内で活躍し、コンテンツ産業を更に活性化させることを目的として、最新デジタル技術に関するセミナーを開催します。



【背景と目的】

デジタルとリアルの境界が溶け合う現代において、3DCG ソフトやゲームエンジンなどのソフトウェアは、アニメやゲーム、メタバース等の制作に活用されており、若いクリエイターがそうした技術を習得することで幅広い分野での活躍が期待されています。

「Creators Gate」は、次世代のクリエイティブ産業を担う才能の発掘と育成を目指すプラットフォームです。単なる教育プログラムではなく、未来のクリエイティブ産業を共に創り上げるコミュニティとして、アニメーションを中心に、ゲーム、XR など、あらゆるクリエイティブ領域で活躍できる人材を輩出するための「門」となることを使命としています。

本事業では、3DCG ソフトやゲームエンジンなどに関するスキルアップセミナー（クリエイター育成）や、ポートフォリオセミナー（キャリア形成）などを実施するほか、7月26日～27日に開催されるアニメ制作のハッカソン「アニメ×ゲームジャム UE in 京都」へのスムーズな参加、制作した作品のブラッシュアップに役立つようゲームエンジンなどを使用した映像制作に関する内容としています。

【スキルアップセミナー】

<ゲームエンジンを使用した Pre-Vis 制作セミナー>

- 日 時 令和7年7月12日（土）午前10時～午後5時
- 場 所 京都デザイン&テクノロジー専門学校
(〒600-8357 京都市下京区五条通猪熊西入柿本町 596)
- 講 師 小宮 彬広 氏（株式会社グラフィニカ京都スタジオ/代表）
宇野 剛 氏（株式会社グラフィニカ京都スタジオ/ディレクター）
酒井 邦博 氏（株式会社グラフィニカ京都スタジオ/テクニカルディレクター）
坂口 直生 氏（株式会社グラフィニカ京都スタジオ/システムエンジニア）
- 内 容 Pre-Vis とは、映像制作において、本格的な制作に着手する前に、あらかじめどのような映像を制作するのか事前に確認しておく作業のこと（PreVisualization の略）。近年、従来の絵コンテでは確認できない詳細な映像のシミュレーションが可能なることから広く使われるようになった。本セミナーでは、ゲームエンジンを使用し、講師のレクチャーや指導を受けながら Pre-Vis 用の映像を制作するとともに、制作後は、講師から講義・講評を行います。
- 定 員 25名（先着順）
- 参加費 無料
- 申 込 どなたでも御参加いただけます。以下のURLからお申込みください。

[URL] https://creators-gate.com/2025-1/workshop_form/

(参考) セミナー講師について

	<p><u>小宮 彬広 (コミヤ アキヒロ) 氏</u> (株式会社グラフィニカ京都スタジオ/スタジオ代表/技術開発室室長/技術開発プロジェクト本部長)</p> <p>東京でCGデザイナーとして、様々なジャンルのCGを手掛ける。2017年、同社京都スタジオを立ち上げ、社内の技術開発プロジェクトの本部長も兼任。アニメでのUnreal Engine活用や、ゲームでのカットシーンワークフロー構築を務める。</p>
	<p><u>宇野 剛 (ウノ ツヨシ) 氏</u> (株式会社グラフィニカ京都スタジオ/ディレクター・演出)</p> <p>CG業界へ転職して以来ずっと京都でCGデザイナーとして活動。アニメ・ゲームを主軸とした数多くの作品に参加。アニメーション・ディレクター業務の傍ら、最近はアニメの絵コンテ制作など演出の仕事も手掛ける。</p>
	<p><u>酒井 邦博 (サカイ クニヒロ) 氏</u> (株式会社グラフィニカ京都スタジオ/技術開発室/テクニカルディレクター)</p> <p>2000年からゲーム開発などに携わり、幾つかのスタジオなどを経て2017年からグラフィニカに所属。現在はBlenderやUnreal Engineなどの研究、開発を行う。</p>
	<p><u>坂口 直生 (サカグチ ナオキ) 氏</u> (株式会社グラフィニカ京都スタジオ/技術開発室/システムエンジニア)</p> <p>大学卒業後、2023年から株式会社グラフィニカ京都スタジオに勤務。社内システムエンジニアとして機材の管理システム・自動化システムを開発</p>

< デジタル技術のスキルアップ映像配信 >

- 講座 2023年、2024年で実施してきたスキルアップ映像配信をご覧いただくことが可能です。

(1) 2023年バージョン

- ア maya 基礎講座
- イ Unity 基礎講座
- ウ Unreal Engine5 基礎講座
- エ maya- Unreal Engine5 講座
- オ 3D+Unity 講座

(2) 2024年バージョン

- ア CGI (Computer Generated Image) 基礎講座
- イ アニメーション演出基礎講座
- ウ 「Blender」アニメーション講座
- エ 「Unity」アニメ・映像制作講座

- 参加費 無料
- 視聴方法 discord 上で、様々なレクチャー動画がアーカイブされています。
以下のURLからご視聴ください。
[URL] <https://discord.gg/TD6a4rMrVK>

【アニメーション業界セミナー】

- 日時 2025年度秋ごろの実施を予定
- 内容 アニメーション業界の最前線で活躍するプロフェッショナルを迎え、制作現場のリアルやキャリア形成のヒントを直接学べるセミナーです。スタジオのワークフロー、求められるスキル、今後の業界動向など、実践的で貴重な情報を提供。業界を目指す学生・若手クリエイターにとって、進路選択やスキルアップの指針となる内容です。

【ポートフォリオセミナー&展示】

- 日時 2025年度冬ごろの開催を予定
- 内容 自らの作品をより魅力的に伝えるためのポートフォリオ制作術を学べるセミナーです。プレゼンテーションのコツや構成の工夫を実例とともに紹介し、作品の見せ方をアップデートする実践的な内容となっています。また、セミナー後には登壇者との交流の時間も設けており、第一線で活躍するプロから直接アドバイスを受けたり、意見交換を行うことができます。ポートフォリオを磨くためのヒントを得られる貴重な機会です。

<グラフィニカについて>

作画、CG、色彩設計、美術、デザイン、撮影、編集といったアニメーション制作のほぼ全てのプロセスを社内でカバーすることが出来る総合制作スタジオです。アニメーションの元請制作受注のほか、アニメーションで培った表現や技法を応用してゲーム、CM、実写PV、遊技機、Live2Dなどの幅広いジャンルで様々な映像作品を制作しています。

さらには、研究開発にも力を入れ、ゲームエンジンを使用したユーザーの「体験価値」の高い新世代の映像コンテンツの制作や、論文の技術実装など、最先端テクノロジーを活用したアニメーション制作のイノベーションを推進しています。

<https://www.graphinica.com/>

2024年9月に公開した、技術論文を実装した実験CG映像「Forest Tale」のスタイル転写技術は、SIGGRAPH ASIA2024のTechnical Communicationsにて、BEST PAPER AWARDを受賞いたしました。

<https://dev.graphinica.com/projects/style-transfer/>



GRAPHINICA

グラフィニカのロゴ

<連携関連イベント：アニメ×ゲームジャム UE in 京都について>

若手クリエイターのスキルアップやネットワークづくり、キャリア形成等を目的に、ゲームエンジン等のデジタル技術でショートアニメを制作するハッカソン。チームごとに30秒のショートアニメを制作し、2日間で中間発表まで行います。

- ・令和7年7月26日（土）～27日（日）
両日とも午前10時～午後8時（受付：午前9時30分～）
- ・会場：京都デザイン&テクノロジー専門学校
（〒600-8357 京都市下京区五条通猪熊西入柿本町 596）

<京都デザイン&テクノロジー専門学校へのアクセス>

● 公共交通機関でのアクセス

- ・JR山陰本線「丹波口駅」：徒歩約10分
- ・京都市営地下鉄烏丸線「五条駅」：徒歩約14分
- ・阪急京都線、京福電鉄嵐山線「大宮駅」：徒歩約13分
- ・京都市バス「大宮五条」、「堀川五条」：徒歩約1分
- ・JR、近鉄、地下鉄各線「京都駅」：自転車約10分

● 自転車でお越しの方

- ・校舎北側の地下駐輪場をご利用ください。
 - ※ バイクの駐車はできません。
 - ※ 駐車場はございません。公共交通機関での来場を推奨します。

<お問合せ先>

京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室

電話：075-222-3306